社会・小学校・5年 朝来市立梁瀬小学校 教諭 吉田 博幸 単元名 日本の工業の特色と働く人々の様子 わたしたちのくらしをささえる情報

題材名「バーチャル模造紙にまとめよう」

目標

- ・ コンピュータを活用して、社会見学で学んだことや感じたことをネットワーク上の模造紙にまと めることができる。
- ・ 完成した作品を見合い、メール使い交流し、ものの見方・考え方を深めることができる。

コンピュータを活用する利点

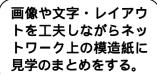
- ・ネットワーク上の模造紙に自由に意見や考えを書き込める「わいわいレコーダー」の特性を生か し、子どもたちの発想をふくらませ、思いのままに議論しながらまとめていくことができる。
- ・写真の取り込みや数値のグラフ化が容易にでき、わかりやすく整理してまとめることができる。

授業の流れ

学習の流れを知り、見 通しを立てる。



見学でわかったこと を班ごとに整理し、内 容やまとめ方を考え る。





ネットワーク上で完成 した作品を見合い、メ ールを使い交流し、も のの見方・考え方を深 める。

ICT 活用場面

調べ・まとめる学習で ICT 機器を活用

ネットワーク上の模造紙に、班の全員が同時に作業できるので、まとめ方を相談しながら、自由に書き込んでいくことができる。また、見学で撮影したデジタルカメラの画像や子ども達がかいた絵をコンピュータに取り込み、説明を加えながらわかりやすくまとめていく。



メールを使って仲間とコミュニケーションを図る 内容への質問やクイズなどの答えあわせを行う。 お互いの作品について意見、感想を交流する。

成果と課題

必要な情報を集める方法や情報選択の大切さを知り、わかりやすく 表現する力が育った。

メールでの交流を通して、相手にわかりやすく伝えることやコミュニケーション能力が高まり、学習意欲の向上につながった。メールの利便性を体験し、活用において気をつけなければならないマナーについてもある程度理解することできた。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	デスクトップ PC
使用ソフト名	わいわいレコーダー
使用教室	コンピュータ教室